

## 1. 学習項目

整理のしかた

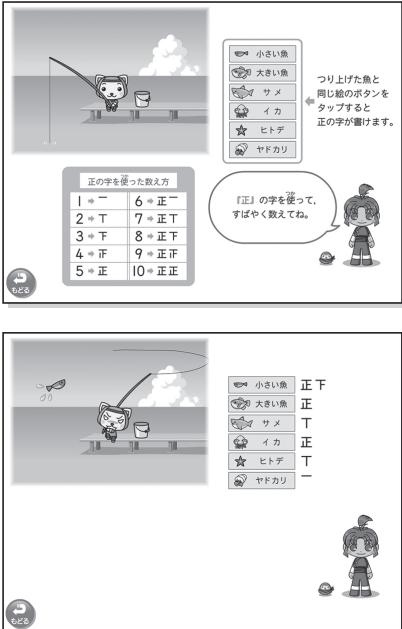
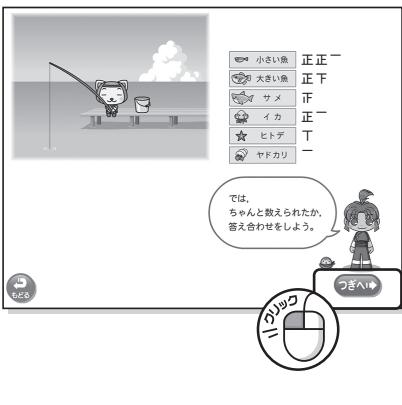
ソフト該当項目

「表とグラフ」整理のしかた

## 2. 本時の目標

- ・資料をわかりやすく表にまとめたり、表を読んだりすることができる。
- ・表を使ってわかりやすく整理するよさに気づく。

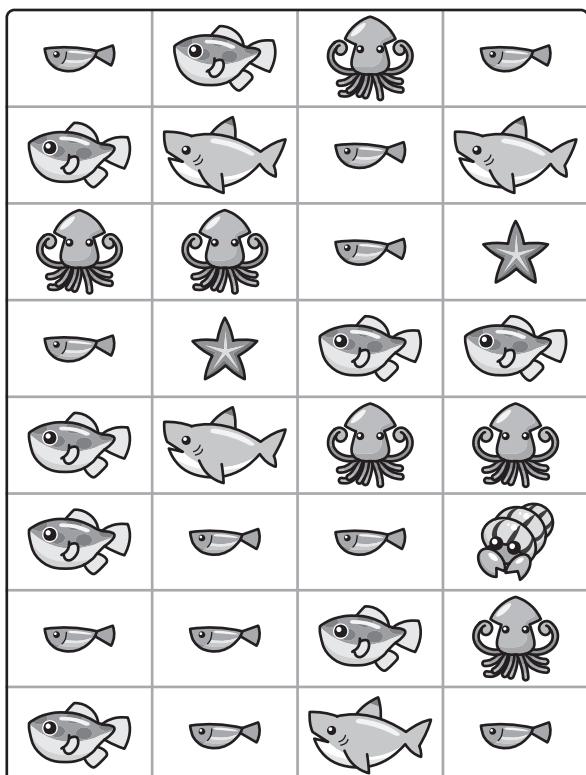
## 3. 本時の展開

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		<p>「前の時間に学習したことを振り返りましょう。色々な種類のものがどれだけあるかを調べて整理するには、どうすればよかったです？」</p> <p>「そうですね。今日は、数を調べて整理する練習をしましょう。」</p> <p>「まず説明を見ます。数えよう をクリックしてください。」</p>	<p>「まず、何が何個あるのか数えて表にまとめます。」</p> <p>「次に、数字をグラフにします。」</p> <p style="text-align: right;"><b>数えよう をクリック</b></p>
見通しをもつ		<p>「これから、ねこニンが魚をどんどんつり上げます。皆さんは、魚がどれだけ釣れたかを見て、それぞれの魚のボタンをクリックし、数を数えてください。」</p> <p>「▶ボタン をクリックすると始まります。」</p> <p>※ 左図は数を数えている途中の画面です。</p> <p>※ 6種類の魚（小さい魚、大きい魚、サメ、イカ、ヒトデ、ヤドカリ）が何匹も出できます。重複して数えないよう、注意させましょう。</p>	<p>「あ、ねこが釣りをしているよ。」</p> <p>「何が始まるのかな？」</p> <p>「同じ魚を重ねて数えないようにしないといけないね。」</p> <p>「数を数える時は、こんな風に『正』の字を書いていくと便利だね。」</p> <p style="text-align: right;"><b>▶ボタン をクリック</b></p>
考える1		<p>「全て数え終わった人は、次へ をクリックして、数えた魚の数が合っているかを確かめましょう。」</p> <p>釣れる魚の数は、一定の数になっています。</p>	<p>「正しく数えられたよ。」</p> <p>「あれ、ちょっと間違えたみたいだ…」</p> <p style="text-align: right;"><b>次へ をクリック</b></p>

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
考える1		<p>答え合わせ終了後の画面</p> <p>「全て数え終わった人は、次へ をクリックして、数えた魚の数が合っているかを確かめましょう。」</p> <p>もういちど / 次へ をクリック</p>	<p>「もう一度数え直すぞ。」 「よし、全問正解だ！」 「面白そう、早くやりたいな。」</p>
考える2	    	<p>整理のしかた をクリック</p> <p>「それでは、つった魚の数を、見やすく表に整理してみましょう。」</p> <p>「最初に、何を調べた表かが分かるように表題をつけます。」</p> <p>「この表には、どんな名前をつければよいのでしょうか？」</p> <p>「そうですね。ここでは『ねこニンがつった魚の数』という表題にします。」</p> <p>次へ をクリック</p> <p>「ヒトデとヤドカリは数が少ないのでまとめて『その他』にします。」</p> <p>次へ をクリック</p> <p>「次に、正の字を数字にしていきましょう。それぞれ何匹か答えてください。」</p> <p>数字ボタン をクリック</p> <p>「最後に、一番下に合計を入れます。釣れた魚は全部で何匹ですか？」</p>	<p>「『魚』かなあ？」 「それでは何だかよく分からぬよ。」 「『つった魚の数』なら分かりやすい？」</p> <p>「小さい魚は11匹だね。」 「大きい魚は8匹！」 「サメは4匹、イカは6匹です。」 「その他が3匹だ。」 「えっと、11+8+4+6+3だよね。」 「答えは32匹です。」</p>
まとめる		<p>「これで表が完成しました。」</p> <p>「次の時間はこの表を基にして『グラフ』を書く方法について学習します。」</p> <p>家庭学習用にワークシートを配布するとよいでしょう。</p>	<p>「何が何匹釣れたか、とても分かりやすくなあ。」</p>

組 番 名前

★ 海で魚をつりました。つれた魚の数を表に整理してみましょう。



魚	
魚	
鯨	
章魚	
星	
海老	

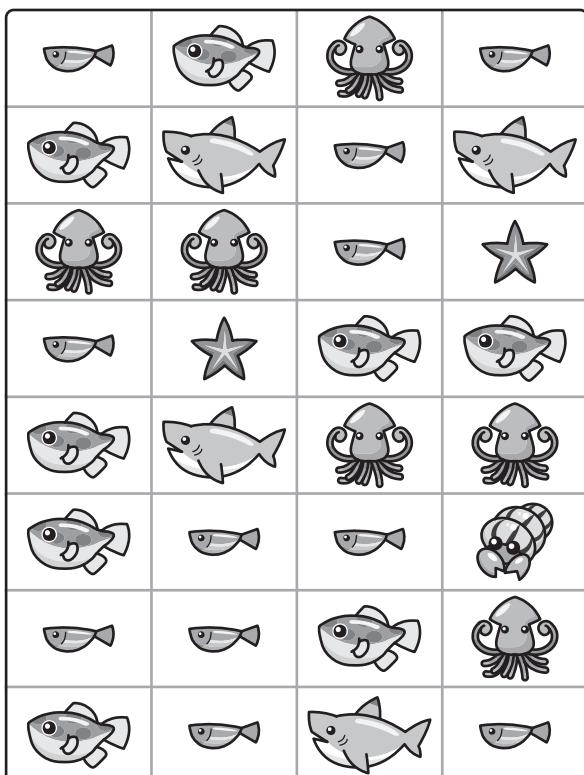
- ① 魚の数をしゅるい別に数え、上の表に正の字で書きましょう。
- ② 下の表に、適切な表題をつけましょう。(ア)
- ③ 数が少ない  と  を合わせます。(イ)に適切な名前を書きましょう。
- ④ 上の表に書いた正の字を、数字に直したものを、下の表に書きましょう。
- ⑤ 魚の数を全てたした数字を(ウ)に書きましょう。

(ア)

	小さい魚	
	大きい魚	
	サメ	
	イカ	
(イ)		
合計 (ウ)		

組 番 名前 \_\_\_\_\_

★ 海で魚をつりました。つれた魚の数を表に整理してみましょう。



魚	正 正 一
魚	正 下
鯨	正
章魚	正 一
星	丁
海老	一

- ① 魚の数をしゅるい別に数え、上の表に正の字で書きましょう。
- ② 下の表に、適切な表題をつけましょう。(ア)
- ③ 数が少ない と を合わせます。(イ)に適切な名前を書きましょう。
- ④ 上の表に書いた正の字を、数字に直したものを、下の表に書きましょう。
- ⑤ 魚の数を全てたした数字を(ウ)に書きましょう。

## (ア) つれた魚の数

	小さい魚	11
	大きい魚	8
	サメ	4
	イカ	6
(イ)	その他	3
合計 (ウ)		32